

## 目 次

### I. 総括研究報告

オールハザード・アプローチによる公衆衛生リスクアセスメント及び インテリジェンス機能の確立に資する研究	-----	1
富尾 淳		

### II. 分担研究報告

1. 感染症・バイオテロ等のリスクアセスメント手法に関する研究	-----	10
齋藤 智也 (資料) SARS-CoV-2変異株のリスクアセスメントフレームワーク		
2. 放射線および環境因子のリスクアセスメント手法の分析・検証に 関する研究	-----	17
安村 誠司		
3. 平時から事案発生時にシームレスに稼働するインテリジェンス機能の 提案に関する研究	-----	21
市川 学 (資料) オールハザードに対応する情報収集・分析システムの構築		
4. デジタル空間社会の構築とオールハザードへの活用に関する研究	-----	27
関本 義秀		
5. 化学物質・化学テロのリスクアセスメント手法の分析・検証に 関する研究	-----	30
大西 光雄		
6. オールハザード・アプローチに資する海外事例に関する研究	-----	40
高杉 友、富尾 淳		
7. 感染症と自然災害の複合災害における基礎情報の収集・調査	-----	59
沼田 宗純 (資料) 公衆衛生危機管理における空間情報の利活用に関する調査		

III. 研究成果の刊行に関する一覧表	-----	98
---------------------	-------	----

IV. 資料	-----	101
--------	-------	-----

資料1 災害・健康危機管理枠組（日本語訳）

資料2 戦略的リスクアセスメントのためのツールキット（日本語訳）

資料3 日本における公衆衛生リスクの分析・アセスメントの取組・制度と  
その手法に関する調査